

平成30年度 白老町社会福祉協議会事業報告書

拠点区分：地域福祉事業

(単位:円)

	サービス区分	予算額	決算額
	事業内容		
	法人運営事業		
	1 災害援護事業 1)不幸にして災害により住居に被害があった世帯へ災害見舞金を贈った。0件(0件)	90,000	0
	2 物故遺族に対するの弔慰を表す事業 1)町民物故者の葬儀に伴う返礼用はがき印刷費を負担し生前の功労に感謝の意を表した。 はがき利用件数 86件 21,650枚(90件 21,600枚)	700,000	604,300
	3 高齢者福祉の推進事業 1)白老町が実施している長寿祝い金贈呈(白寿)事業と合わせて、記念品を贈呈した。白寿 8名(8名)	60,000	40,000
	4 路上生活者の支援事業 1)所持金をなくし、白老町に立ち寄る路上生活者等に対して、隣町までの旅費を貸付けた。貸付件数 3名(6名)	10,000	1,500
	5 地域福祉団体への助成事業 1)町内の地域福祉推進のため率先して活動している団体を支援した。①町内会連合会 ②高齢者クラブ連合会 ③白老町遺族会	647,000	647,000
	6 地域支援事業 1)小地域ネットワーク活動の推進 高齢化社会に対応するため、町連合、民協、その他関係団体との連携を密にし、福祉ネットワーク(ふれあいチーム)づくりを全町に普及し、一人の不幸も見逃さない組織づくりを推進した。 65町内会 5,442世帯 (64町内会 5,451世帯) 2)結婚相談事業の開催 婚活パーティー会社 エクシオジャパンの協力を得て町内在住、在勤の男性と町内外女性の出会いの場を提供した。 7月22日(日) 白老町総合保健福祉センター 男性9名(10名) 女性8名(7名) カップリング5組(5組) 3)行事用テントのウエイト整備事業 突風等の発生に備え、より安全にテントを設置するテントウエイトを設置した。15個 4)行事用テントの貸出 テントを町内会等へ貸出した。14件 64張(15件 57張) 5)トラックの貸出 2tトラックを町内会等へ貸出した。75件(24件)	1,400,000 240,000 111,000 —	1,374,386 180,000 110,600 —

平成30年度 白老町社会福祉協議会事業報告書

拠点区分：地域福祉事業

(単位：円)

	サービス区分	予算額	決算額
	事業内容		
	6) 町民防災講座の開催 町民防災講座を実施し、防災の意識向上を図った。 8月3日(金)洞爺湖町火山科学館 14名参加 (8月8日(火)千歳市防災学習交流センター 19名参加)	140,000	100,000
	7) 砂まき機の貸出 凍結路面に砂をまく砂まき機を貸出した。 1件(1件)	—	—
	8) 福祉機器の貸出 要介護状態で在宅生活を送るのが困難な方のために福祉機器を短期で貸出した。 車椅子 52件(45件) ポータブルトイレ 9件(6件) その他 6件(12件)	—	—
	9) ランドセルの贈呈事業 低所得世帯の小学校新入学児童に対し、ランドセルを贈呈した。 4件(2件)	50,000	26,716
	10) 無縁物故者慰霊祭の開催 8月24日(金)開催 12名参加	90,000	49,939
	7 介護職員初任者研修事業 1) 高齢者社会に対応するための必要な知識、技能を修得するための介護職員初任者研修会を開催した。 1回 7月2日(月)～11月26日(月)12名参加(12名参加)	1,073,000	895,821
	8 障がい児・者福祉活動支援事業 1) 町内の障がい福祉団体を支援した。 ①身体障害者福祉協会白老町支部 ②肢体不自由児者□父母の会 ③しらおい障がい者と手をつなぐ会 ④ことばを育てる親の会 ⑤難病連白老支部	231,000	231,000
	9 児童・青少年福祉活動支援事業 1) 町内の児童・青少年福祉団体を支援した。 ①保護司会白老分区 ②社会を明るくする運動実行委員会	29,000	29,000
	10 ボランティア活動育成事業 1) ボランティア団体の活動を支援した。 ①婦人ボランティアグループ ②ボランティアグループ四ツ葉会 ③ヘルム39 ④白老小学校青少年赤十字 ⑤はっぴー♡ふまねっとくらぶ(新規) 2) ボランティアスタートアップ支援事業 白老町内に拠点を置き、新たにボランティア団体等を設立し、地域に根差した事業への取り組みをはじめようとしている団体を支援した。 1件 30,000円 白老ふれあい食堂	175,000	175,000
		90,000	30,000

平成30年度 白老町社会福祉協議会事業報告書

拠点区分：地域福祉事業

(単位：円)

	サービス区分	予算額	決算額
	事業内容		
	<p>11 社協活動啓発事業</p> <p>1) 社協だより「ほほえみ」の発行 社協だより「ほほえみ」を年4回発行し、社協活動の理解と協力を求めた。(5月、7月、10月、1月発行)</p> <p>2) 白老町社会福祉大会の開催 白老町社会福祉大会を開催し、福祉に対する理解と啓発を図った。平成30年8月11日(土)白老中央公民館 一般観覧者 約700名 (約700名)</p> <p>3) 社協ホームページやブログの開設 社協ホームページやブログで活動内容を紹介し、広く理解と協力を求めた。</p>	689,000	574,560
	<p>12 サロン開催事業</p> <p>1) 三世代ふれあいサロンの開催 地域の高齢者や障がい者、子育て世代の方を対象に生きがいや仲間づくり、また、心と身体のリフレッシュを図ることを目的に開催した。 11月23日(金) 参加者77名 (11月18日 参加者81名)</p> <p>2) 子育てサロンの開催 白老町4か所(白老、萩野、竹浦、虎杖浜)で子育てサロンを開催し子育て中の親子の交流を図った。 ・5月26日(土) 虎杖浜地区 17名(23名) ・6月30日(土) 萩野地区 23名(14名) ・8月25日(土) 竹浦地区 7名(21名) ・11月11日(日) 白老地区 116名(160名) 述べ163名参加(218名)</p> <p>3) 在宅高齢者ふれあいサロンの開催 病気などで閉じこもりになりがちな高齢者を対象に会食などを通じて楽しく社会交流を図るため、在宅高齢者ふれあいサロンを開催し、閉じこもりなどの予防をした。 ・7月25日(水) 参加者15名(20名) ・11月19日(月) 参加者22名(14名)合計37名(34名)</p> <p>4) 認知症の人を支える家族の集いの開催 認知症の人を支える家族の集いを開催した。 ・8月 3日(金) 参加者 37名(36名) ・3月 7日(木) 参加者 39名(33名) 合計 76名(69名)</p> <p>5) 認知症介護者リフレッシュ事業を開催し、家族等の休息や悩みごとの解決の支援をした(登別万世閣)。 ・11月12日(月) 参加者 13名(16名)</p>	295,000	230,000
		45,000	30,000
		39,000	36,100
		91,000	84,300
		51,000	49,415

平成30年度 白老町社会福祉協議会事業報告書

拠点区分：地域福祉事業

(単位:円)

	サービス区分	予算額	決算額
	事業内容		
	6)「白老町認知症の人と家族等の会」の運営支援事業 認知症の方とその家族を支援し、地域福祉の向上を目的とする家族の自主組織「白老町認知症の人と家族の会」の運営を支援した。	20,000	20,000
	13 資金貸付相談事業 1)高齢者や障がい者、低所得世帯を対象に資金を貸付し安定かつ自立した生活の支援をした。 生活資金相談件数 119件 (190件) ① 生活福祉資金貸付相談 (道社協受託金) 生活福祉資金貸付相談をし福祉向上に努めた。 ② 応急生活資金貸付 応急生活資金貸付を実施し、低所得者の福祉向上を図った。 30件(26件)	200,000 1,100,000	200,000 717,100
	14 法人運営事業 1)理事会・評議員会、各委員会の開催 ① 理事会 年3回 6月5日(火) 12月4日(火) 3月12日(火) ② 評議員会 年2回 6月22日(金) 3月26日(火) 2)研修会等に参加し、役職員の資質向上を図った。 3)町民に社協活動の理解を広げ、事業や活動に賛同を戴き、会員の加入促進をする。 ①会員会費 7,240戸 1,454,100円 (7,113戸1,422,600円) ②賛助会費 833口 630,100円(857口 699,700円) 4)地域福祉活動に有効活用する貴重な浄財の受付 ①一般寄付金 10件 445,618円 (11件 160,532円) ②弔慰寄付金 49件 585,000円 (27件 521,000円) ③事業基金寄付金 0件 (0件) ④指定寄付金 1件 35,000円 (1件 35,000円)	65,000 56,000 2,400,000 1,300,000	17,980 20,500 2,084,200 1,065,618
	15 北海道社会福祉協議会による災害時相互支援事業 1)北海道胆振東部地震による被災地への職員派遣 派遣地:むかわ町・厚真町 任務:災害ボランティアセンター運営支援 派遣人員及び期間:9月10日(月)～9月26日(水) 11月16日(金)～11月17日(土) 延べ19日 21名派遣 トラック貸出:9月11日(火)～9月30日(日) 1台 *災害ボランティア登録(9月6日～3月31日 計53名)	-	-

平成30年度 白老町社会福祉協議会事業報告書

拠点区分：地域福祉事業

(単位:円)

	サービス区分	予算額	決算額
	事業内容		
	ボランティアセンター事業		
	1 ボランティア運営委員会開催事業 1) ボランティア活動の推進に関わる様々な事業の運営についてボランティア登録団体等が参画し協議した。 年2回 5月25日(金) 2月5日(火)	5,000	0
	2 ボランティア育成・交流事業 1) ボランティア体験学習の実施 プログラムの中から自分に合ったボランティアの体験を通じてボランティア活動の普及を図った。 ① サマーチャレンジボランティア体験 7月26日(木)～8月1日(水) 計7日間 14プログラム 34名参加 (12プログラム 34名参加) ② 冬休み学生ボランティア体験 12月26日(水)～27日(木) 計2日間 7プログラム 6名参加 (6プログラム 16名参加) 2) しらおい笑顔まつりの開催(社会福祉大会と同時開催) 町内で活躍しているボランティア団体の活動成果を発表した。 8月11日(土)開催 白老中央公民館 一般観覧者 約700名 参加者15団体74名 (一般観覧者 約700名 参加者13団体68名) 3) ボランティア出前講座の開催 実施件数11件(21件) ① 高齢者疑似体験 小学校3件 高校1件 ② 車いすの操作方法 高校1件 ③ 福祉の仕事と資格 高校1件 ④ 昔の遊び体験 保育園1件 ⑤ 点字点訳・ガイドヘルパー体験 小学校1件 ⑥ ふまねっと運動 高齢者クラブ3件	120,000	90,000
	3 カレンダーリサイクル事業 1) 道内外の企業等の協力により、不用になったカレンダーを提供戴き、益金を活動資金として役立てた。 1月15日～18日(4日間) 益金 218,238円(224,918円) 愛の小箱募金へ 企業・団体・個人 181件 16,058点(155件14,958点)	270,000	200,000
	4 愛の小箱募金及びリサイクル収集事業 1) 愛の小箱募金 13件 313,226円 (11件 311,205円) 2) 物品預託 17件 16,779点 (20件 12,816点) 3) リングプル 59件 191.6kg (70件 226.8kg) 4) ペットボトルキャップ 84件 1125.2kg (89件 965.2kg) 益金14,522円 世界の子どもにワクチンを日本委員会へ 5) 使用済み切手 9件 2,382g (12件 7,100g)	40,000	30,000
	3 カレンダーリサイクル事業 1) 道内外の企業等の協力により、不用になったカレンダーを提供戴き、益金を活動資金として役立てた。 1月15日～18日(4日間) 益金 218,238円(224,918円) 愛の小箱募金へ 企業・団体・個人 181件 16,058点(155件14,958点)	30,000	—
	4 愛の小箱募金及びリサイクル収集事業 1) 愛の小箱募金 13件 313,226円 (11件 311,205円) 2) 物品預託 17件 16,779点 (20件 12,816点) 3) リングプル 59件 191.6kg (70件 226.8kg) 4) ペットボトルキャップ 84件 1125.2kg (89件 965.2kg) 益金14,522円 世界の子どもにワクチンを日本委員会へ 5) 使用済み切手 9件 2,382g (12件 7,100g)	—	—

平成30年度 白老町社会福祉協議会事業報告書

拠点区分：地域福祉事業

(単位:円)

	サービス区分	予算額	決算額
	事業内容		
	受託事業		
	1 白老町受託事業		
	1) 腎臓機能障がい者通院支援事業 腎臓機能障がい者通院支援事業を受託し、病院への通院を支援し患者や家族の負担軽減と健康の維持増進を図った。 <div style="margin-left: 40px;"> 登録者数 25名 (27名) 述べ移送患者数 7,220名(7,210名) 1日平均利用者 23.1名 (23.6名) </div>	10,788,000	9,574,421
	2) 高齢者世話付住宅生活援助員派遣事業 高齢者世話付住宅に居住する高齢者に対し生活援助員派遣の受託を受け、入居者が自立して安全かつ快適な生活を営むことができるよう支援した。 入居世帯 12世帯(12世帯)	1,451,000	1,444,413
	3) 電話サービス事業 町内の独居世帯或いは高齢者世帯などの安否確認や悩みごと相談などボランティア団体の協力を得て、電話サービスを行った。利用者6名 延数237件 (利用者10名 延数334件)	65,000	64,444
	4) 介護講習会開催事業 介護講習会で高齢者社会に対応し、多くの方に介護技術の習得を促進し、介護負担の軽減を図ることを目的に介護講習会を開催した。 (介護職員初任者研修継続研修と同時開催) 11月7日(水) 参加者 22名(48名)	29,000	28,033